

皆さま、新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、当院の地域連携業務につきまして、格別なご高配を賜り感謝申し上げます。

本年も、少しでも皆さま方のお力になり、地域の皆さまのご期待に添った病院となれるよう地域医療連携室職員一同取組んで参ります。

本年が皆さま方にとって良い年でありますよう、ご祈念いたします。

「セカンドステージに入ります。」



新年あけましておめでとうございます。

昨年末に日本医療機能評価機構よりすべての項目で基準を満たすとの報告書をいただきました。平成 24 年 4 月より急性期病院としての仕組み作りとして「緑版 3 本の矢」を掲げ取り組んで参りました。電子カルテは平成 25 年 12 月より本稼働し、DPC 準備病院は平成 26 年 4 月より開始し、3 本目の矢である病院機能評価を平成 26 年 10 月末に受審いたしました。当初の予定より 3 か月前倒しで 3 本の矢が的を射ることができ、ファーストステージが終了しました。これも当院へのご理解とご支援をいただいている、皆さま方のおかげによるものと感謝しております。

指定管理 10 年間のセカンドステージは、さらに診療環境を充実したものにしていきます。特に、「特色ある医療と高度救急体制の整備」をし、まだ医師の数は不足して十分な診療ができているとは言えませんが、肺炎などの入院治療、消化器、前立腺や骨折などの手術、脳卒中や心筋梗塞などの緊急治療などを行っていきます。そして、よくある疾患を普通に診療、治療する中で、市民のニーズが高い領域を伸ばし、高度な救急にも対応ができるようにしていきます。それには、まず医師の増員を図り、医療環境の整備に努めていきます。

緑区の医療環境は、診療所、病院そして周辺に高度医療機関があり充実しています。したがって、医療資源の有効活用という視点で機能的に分化することが必要です。昨年 7 月より在宅支援、急性期後の支援、在宅療養中の支援という 3 つの役割を持った「地域包括ケア病棟」を開棟しました。開棟とともに「在宅医療後方支援病院」となり、また診療所との連携を密にするために患者さん個々に《緑市民病院安心連携カード》を作成しました。医師会の先生方のご協力で、現在 40 数名の患者さんに登録をしていただいています。地域包括ケアシステムの中で「急性期疾患もできる地域包括ケア病院」という立ち位置で地域医師会、関係の皆さまとともに在宅医療を推進していきます。

新年にあたり、「多くの市民の皆さんが利用していただける病院」を自分たちの手で造るという「初夢」が叶うことを祈念します。

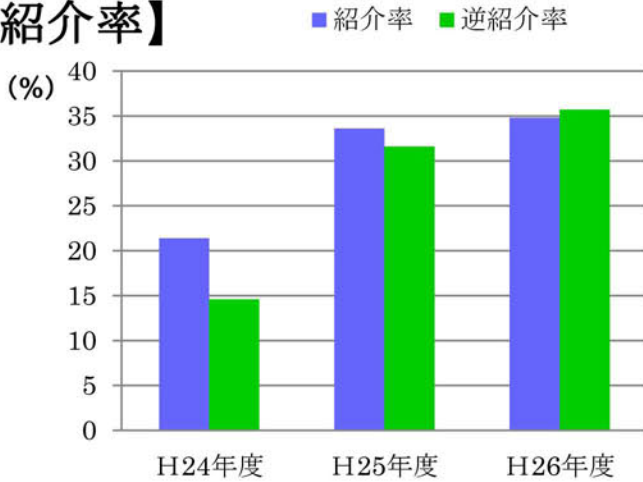
今後ともご支援のほどお願い申し上げます。

平成 27 年 初春

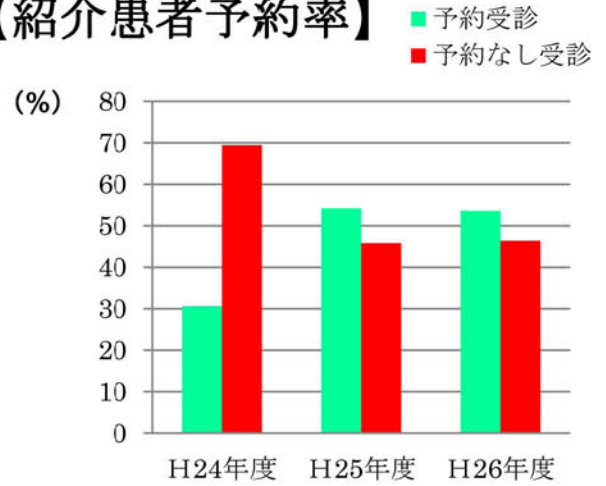
病院長 神谷 保廣



【紹介率】

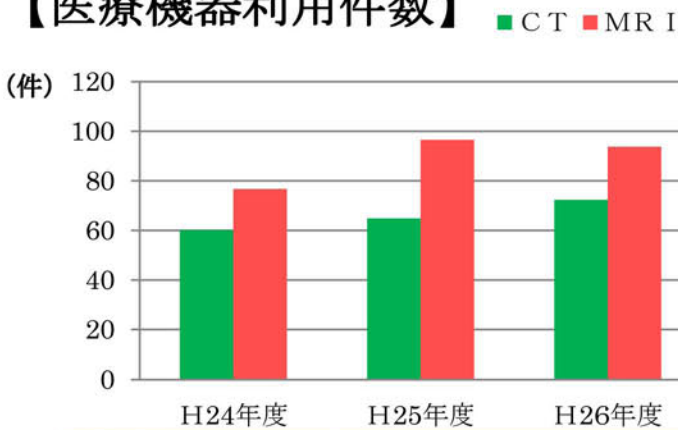


【紹介患者予約率】

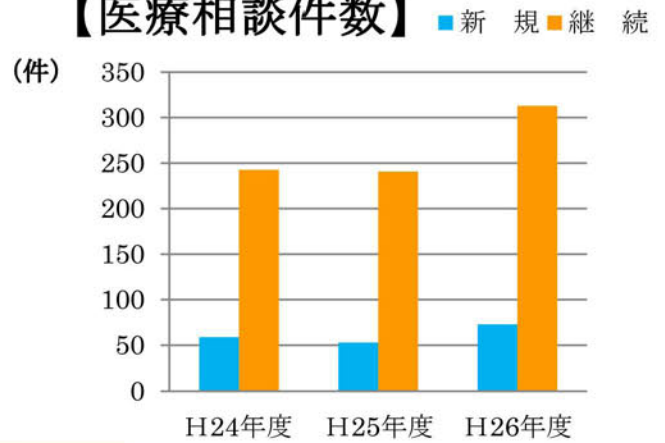


※ 地域医療支援病院の紹介率で計算

【医療機器利用件数】



【医療相談件数】



第11回地域医療研究会のお知らせ

下記のとおり、地域医療研究会を開催させていただきます。
ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、万障お繰り合わせのうえ、ご出席賜りたくご案内申し上げます。

日時：平成27年1月21日(水) 19:30～21:00

会場：JAみどり本店 4階大ホール 名古屋市緑区潮見が丘二丁目325番地
緑市民院から場所が変更となりました

特別講演 『在宅における感染対策』

名古屋市立大学 看護学部 感染予防看護学 鈴木 幹三 先生

※当研究会は日本医師会生涯教育制度の1.5単位が取得可能です。

※診療所、施設、訪問看護ステーション等のスタッフの皆さまも、是非ご参加ください。

なお、当日受付にて感染対策研修会への参加証明書をお渡しいたします。

※当日は軽食をご用意させて頂いております。



患者さんからの診察予約対応について

平成27年2月2日から、これまで、診療所の先生を通してのみ、紹介予約を受けさせておりましたが、診察のみ、患者さんからの予約をお取りできるようになります。

なお、検査予約につきましては、今までどおり、診療所の先生からの予約とさせていただきます。
詳細につきましては、地域医療連携室までお気軽にお問い合わせください。

【お問合せ窓口】 平日：9時から18時 土曜日：9時から12時